口腔扁平苔癬

オゾンナノバブル水と炭酸ガスレーザーによる難治性炎症の改善

口腔扁平苔癬の患者（Grade3）に対して、
炭酸ガスレーザー照射後に、20ml・20秒間/回のオゾンナノバブル水含嗽を毎日2回・30日間続け、患部の変化を検証した。

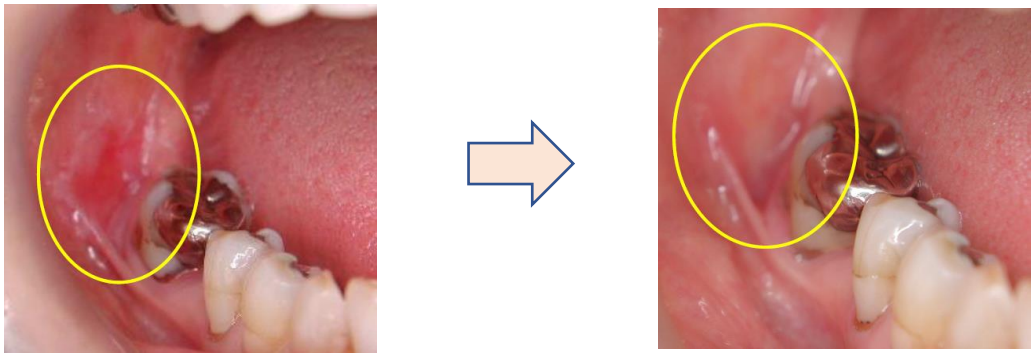
【照射前】2cm程度の白色レース状で周囲に発赤。（VRS：少し痛い）

～オゾンナノバブル水含嗽開始～

7日後：患部の粘膜表面の炭化物が剥離

14日後：紅班部分の発赤が減少。刺激痛が消失した。（VRS：痛みなし）

30日後：紅班部分が消退し、頬粘膜の違和感も消退。



初診時　　30日後

口腔扁平苔癬に対して炭酸ガスレーザーとオゾンウルトラファインバブル水を用いて改善した症例～症例報告第2報～
（杉澤歯科医院・東京医科歯科大学大学院　生涯口腔保健衛生学分野）より引用・改変

▶ オゾンナノバブル水は、**難治性炎症の早期改善効果**が期待できる。

※当資料は関係者様向けに、論文・発表内容を簡潔にまとめたものです。原著をご入用の場合は、担当者までお問合せください。

nanosui